

令和8年度 企業見学会

8月17日「北斗病院 介護老人保健施設かけはし」にて見学会を開催しました。

今回の見学会は、仕事の魅力発見フェス参加者に対し、体験した仕事を企業現場で見学するものです。

当日は3事業所から4名の求職者に参加いただきました。



北斗病院
介護老人保健施設かけはし
園芸療法サポート業務

仕事の魅力発見フェスでは押し花作業を体験しました。見学会では、説明をしてくれた園芸療法士さんの実際の仕事を見学しました



園芸療法の様子を見学

利用者さんにかかわる様子を見学し、庭の手入れだけではなく介護の要素もあることを知りました



屋上テラスでは野菜や花を栽培

花が咲いていたり野菜が育っていることを喜んでくださる利用者さんの様子に喜びを感じそうです



地域コミュニティスペースで質疑応答

「仕事のやりがいは何ですか」「仕事で求められる能力はありますか」などの質問が参加者からあがりお答えいただきました

企業見学会を終えて

仕事の魅力発見フェスで体験した仕事を実際に見ることで、仕事のイメージが鮮明になったようです。

仕事を選ぶときは作業内容に目が行きがちだと思います。

今回の見学では、仕事をする環境や服装、仕事の要素など、検討材料がたくさんあることを学べました。

実習をしたいという要望が上がるなど、興味を持たれた方もいました。

フェスでの仕事体験をきっかけに、求職者の興味やモチベーションが高まり、実習・就職へと一歩進んでいけることを期待しています。



今回の見学を皮切りに、全10回の企業見学会がスタートしました。

当センターに寄せられる相談では、障がい者の法定雇用率の引き上げによる雇用相談が増えています。また、地域の障がい者雇用達成割合の引き上げを目標としている行政機関の後押しもあり、企業の需要に求職者の供給が追いつかない状況がすでに起こっています。A型・B型を利用している方からの就職の流れを作っていくために、当センターとしては更なる仕組みづくりが必要と感じています。求職者の働きたい気持ちを引き上げ、後押しできるような活動を関係機関の皆さんと検討してまいります。